



【2学期終業式 校長講話より】

校長 佐伯 英徳

2学期の終業式にあたり3つの話をします。まず1つ目は、令和3年度の学年目標が達成できたかどうかを86日間の2学期の中で振り返りたいと思います。

最初に、1年生ですが、3つの目標の内、「正しい行動力」については、1学期に引き続き授業や生徒会活動に対して意欲的に取り組んでいて、合唱祭では1年生らしく元気なハーモニーを聞かせてくれました。「正しい判断力」については一人ひとりが自分の行動を振り返ることで改善すべき点を確認して、3学期を迎えてほしいと思います。2年生は、すでに生徒会や部活動において四中の中心として活動しつつあり、今後の活躍が期待できます。1月16日からのスキー移動教室では、「対話」「判断」「助け合い」の内、宿泊を通して、「対話：自分の思いを伝えるとともに、相手の考えも受け取り、互いに良好なコミュニケーションをとること」を深めてほしいと思います。そして、3年生ですが、合唱祭、お見事でした。まさに「みんなのために尽くし、感謝の心を育成し、仲間と共に成長する」頼もしい姿を見ることができました。また「自分の可能性を信じ、自分の進路を自分の力で切り拓く」ための一助となるよう、11月19日から校長面接を実施しています。緊張の中、自分の考えや思いを一生懸命に伝えてくれました。今後も心身ともに健康を保ち、学校の授業をベースに最後まで粘り強く学習に取り組むことで希望する進路を勝ち取ってほしいと思います。

2つ目は通知表についてです。通知表については、1学期の終業式でも話をしましたが、各教科の評価・評定だけではなく、担任の先生が保護者の方に向けて、皆さんの学校生活の様子を伝えるために書いた通信欄を確認してください。そこに書かれた自分のいい所はさらに磨きをかけ、課題については謙虚に受け止め、3学期には改善できるよう、努力してほしいと思います。

最後に、もう一つ話をします。すでに配布されていると思いますが、「不安や悩みがあるときは、一人で悩まず相談しよう」ということで様々な相談窓口を示しています。先生方やスクールカウンセラーは不安や悩みをかかえている皆さんの力になりたいと心から願っていますし、皆さんには学校以外にも相談する場所がたくさんあります。悩んでいることや、心配なことがあったら、どんな

小さなことでもいいので、一人で悩まず、勇気をもって相談してほしいと思います。

今日、配布される学校だよりに「2021年を振り返って」として1月から12月までの出来事を掲載しました。個人的には無観客の中で開催された東京オリンピック・パラリンピックに複雑な思いを巡らせました。変異株の動向がとても心配されます。今できる感染防止策を改めて徹底して有意義な冬休みを送ること、そして、生徒も教職員も全員、元気に令和4年1月11日の3学期始業式を迎えることを約束し、令和3年度第2学期の課程を終了します。

<2021年を振り返る>

月	出来事
1月	1都3県に緊急事態宣言(1/7)・7府県を追加(1/13)、中学生東京駅伝大会中止
2月	2年スキー移動教室中止、日本国内で新型コロナウイルス・ワクチン先行接種開始(2/17)、学年末テスト(2/24・25)、3年いのちの授業(2/25)、1年喫煙予防講演会(2/26)
3月	四中スペシャル中止、東日本大震災から10年(3/11)、3年主権者教育講演会、3年お別れ遠足(3/12)、卒業式(3/19)、1・2年いのちの授業(3/22)、東京五輪の国内聖火リレーがスタート(3/25)
4月	4都府県に緊急事態宣言(4/25)、離任式中止
5月	3道府県に緊急事態宣言(5/16)、
6月	体育祭(6/1)、セーフティ教室(6/4)、スポーツテスト(6/8)、期末テスト(6/18~6/22)、3年修学旅行中止、2年職場体験中止⇒職業講話(7/1)
7月	1年校外学習(7/2)、熱海で大規模な土石流被害(7/3)、2年薬物乱用防止教室(7/14)、3年校外学習(7/16)、東京五輪開幕(7/23)、狛江杯「女子バレー」
8月	吹奏楽部コンクール、狛江杯「野球・サッカー」、東京パラリンピック開幕(8/24)、2学期始業式(8/25)、パラリンピック観戦中止(8/29)
9月	NHK全国学校音楽コンクール東京都コンクール音源審査、狛江杯「バスケット」、授業リモート配信始(9/10)、生徒会役員選挙(9/16)、1年食育講演会(9/17)、2年TGG(9/22)、道徳授業地区公開講座中止、中間テスト(9/27・28)
10月	合唱祭(10/26)⇒後日動画配信、3年特別面談(10/29・11/1~11/5)、東京都リバウンド防止措置(10/1~10/24)
11月	防災教室(11/6)、期末テスト(11/12・15・16)、大谷翔平選手が米大リーグ・リーグMVPに選出(11/19)、3年がん教育(11/22)、オリパラ講演会(11/26)、オミクロン株が日本で初確認(11/30)
12月	三者面談(12/2~12/8)、オミクロン株が日本を含め32の国と地域で確認(12/3)、1年狛江探検・2年校外学習中止、ロードレース中止、終業式(12/24)

がん教育講演会

11月22日（月）5校時、中学3年生対象に保健体育の授業の一環として、狛江市のトータス往診クリニック院長 大橋晃太先生を講師にお招きして「がん教育講演会」が行われました。がんの要因と病状の進行や早期発見・早期治療の重要性など、がん全般についての知識を学びました。あわせて本校養護教諭 佐藤先生から看護師として経験された話を聞きました。6校時は、クラスに戻りワークシートに取り組みました。がんの要因である生活習慣病を予防することの重要性について、とても考えさせられる講演であり学びでした。この学びが、生徒の皆さんやご家族の健康について、注意を払う一助になることを願います。



オリンピック・パラリンピック教育講演会

11月26日（金）一般社団法人センターポール協賛で、車いすバスケットボールの土子大輔選手をお招きして、この夏に「オリンピック・パラリンピックにおける生徒の学校連携観戦」で観戦する予定であった車いすバスケットボールの講演会を行いました。

始めに土子選手からこれまでの体験談や使われている義足の機能について詳しく話されました。障害も取り付ける器具の進歩によって、健常者と変わらなくなることを理解しました。また障害のある人ない人など多様性を認め、共に助け合い暮らしていく共生社会の大切さを話されました。後半は車いすバスケットボールのルール説明と各クラス4名の代表者をだし、実際に車いすに乗って操作を体験しました。最後にクラス対抗のミニゲームを行いました。先生チームも作り3年C組と対戦、生徒から熱い声援を受け熱のこもったゲームになりました。オリンピック・パラリンピックの観戦ができなかったことを取り戻すような意義深い講演会になりました。



※ 学校HP版には表彰と月予定が掲載されていません。